

婦人参政80年記念 シンポジウム

— 女性のエンパワーメント —

受け継がれる志、
そして、
これからの社会へ



村岡 恵理 氏
作家

「敬神奉仕から社会参画へ
——村岡花子と
女性たちの歩み」



水谷 悟 氏
静岡文化芸術大学 教授

「婦人矯風会と
東洋英和女学校
～禁酒・廃娼・婦選」



ジャッキー・スティール 氏
CEO, enjoy Japan K.K.

「女性の政治参画を
どう進めるか
——カナダの経験から考える
日本の課題」

日時

2026年11月28日(土)
13:00～14:30 (開場 12:30)

会場

東洋英和女学院大学大学院 201教室
(港区六本木 5-14-40)

司会

金子 真奈美
東洋英和女学院大学 人間社会学部講師

1945年の選挙法改正によって日本の女性は参政権を獲得し、翌1946年の衆議院議員総選挙では女性79名が立候補し39名が当選しました。この権利は、明治・大正期からの地道な女性たちの権利拡大運動の積み重ねがあったからこそ獲得されたものです。

本シンポジウムでは、明治時代に来日した婦人宣教師達の考え方や、それを受け継いだ東洋英和女学院や矯風会の役割、さらに同時代を生きた女性たちの姿を通して、女性の社会参画の意義を考えます。

共催

東洋英和女学院大学大学院国際協力研究科、
カナダ大使館(予定)、港区麻布地区総合支所

<https://forms.gle/dzTPgZYmoce7Xp3L7>

参加無料

申込みはこちら ▶

